

600株のミズバショウに囲まれる春 六甲高山植物園 ミズバショウまつり

阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市 社長:秦雅夫)のグループ会社である六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:宮西幸治)が運営する六甲高山植物園では、春の目玉である「ミズバショウ」の開花を記念して、屋台の出店や音楽ライブ、苗販売などのイベントを開催する運びとなりました。

北海道や東北地方など北国では、春を告げる花は「サクラ」ではなく、「ミズバショウ」や「コブシ」の花と言われています。北海道南部の気候に相当する六甲山でも、例年4月の上旬よりミズバショウが次々と開花し、ご来園のお客様を楽しませています。



■六甲高山植物園 ミズバショウまつり 4月6日(土)～4月14日(日)

①600株のミズバショウの植栽展示 (毎日開催)

西入口前をはじめとする園内各所でミズバショウが咲き誇ります。

②珍しい花の苗の販売 (毎日開催)

【出店時間】10:00～16:30

ショップ・アルピコラにてこの時期だけの限定苗販売を行います。

③芋煮や豚まんの屋台出店 (土日のみ開催)

【出店時間】11:00～16:00 (売切れ次第終了)

当園のミズバショウの故郷、山形県の名物「芋煮」や神戸南京町の豚まんの屋台が週末に出店します。

④音楽の生演奏 (土日のみ開催)

【演奏時間】12:00～/13:00～

週末にはミズバショウの群落前でストリートライブを開催。美しい歌声が園内に響きます。【出演】米倉百

◆ミズバショウ(サトイモ科)

唱歌「夏の思い出」で有名なミズバショウ。尾瀬では初夏に見頃を迎えますが、当園では春を告げる花として人気を博しています。最も目立つ白い部分は「仏炎苞(ぶつえんほう)」と呼ばれる葉が変形したもので、その中に包まれるように咲く黄色い部分が花の集まりです。湿生区に広がる白く華やかな景色は、例年4月上旬～中旬ごろまでお楽しみいただけます。

◆リリースに関するお問合せ先

六甲高山植物園 広報担当 TEL:078-891-1247/FAX:078-891-0137
〒657-0101 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-150

<2019年営業概要>

【開園期間】3月16日(土)～11月24日(日) ※9月5日(木)、12日(木)は休園 【開園時間】10:00～17:00(16:30受付終了)

【入園料】大人(中学生以上)620円/小人(4歳～小学生)310円

【特典】六甲高山植物園 H31年度カレンダーを4月30日(火・休)まで来園者全員にプレゼント